

16年度上期 組織人事について（1月25日付）

【16年度の位置づけ】

オムニチャネル時代の新しい百貨店づくりに向けて、全部門が自主商品を強力に推進し、マーチャンダイザーの役割を明確化し、取引先と取り組むチームMDを強化する。

【組織変更】（2016年1月25日付）

<本 部>

- ①商品部は、全部門で自主商品開発を推進する体制に転換する。自主商品部及びLE部は発展的に解組し、商品部各ライン部門にその機能を移管する。SPA開発部は、SPA型商品の開発・生産を統括するため、ライン部門として位置づける。
- ②商品部は、バイヤー制を廃止し、マーチャンダイザー制を導入する。マーチャンダイザーは、担当商品コードの商品計画から店頭の品揃え、陳列、販促、販売支援までの一貫したマネジメントを行い、店頭支援・取引先交渉による商品調達・開発に軸足を置く仕事の仕方を実践し、売上高・利益等の数値責任を負う。

【主要人事について】（2016年1月25日付）

別紙参照